

トヨコ通信

ホムペ -ジ
e-mail

<http://www.sasada-toyoko.jp/>
sanbal@sasada-toyoko.jp

迎春



発行 : 笹田トヨコ後援会
発行日 : 2003年 1月23日 第2号
連絡先 : 大垣市鳩部屋町41
日本共産党西濃地区委員会
Tel 78-6865 Fax 73-8572

新しい年を迎えて

私は、昨年1年間議会ウォッチングを通して大垣市政を見てきましたが、その感想は「緊張感のない住民不在の議会」でした。大垣市民に直接影響のある「垣老」がなんら住民に問うことなく改選され、今また住民不在のまま合併が進められようとしています。

このような議会にしないためには、住民の目を議会や市政に向け、住民参加の市政を作っていくことが大切です。

この点で昨年は注目すべき2つの動きがありました。

一つは、荒崎地区の住民が「水害をなくす会」をつくったこと、もう一つは「30人以下学級の実現と乳幼児医療費無料化」の要求で願署名10000人以上を集めて議会に提出したことです。こうした中で、住民の目は着実に市政に向き始めていますし、税金の使い方にも関心が出てきています。

こうした動きはまだ始まったばかりですが、今度の市会議員選挙は住民の意思を反映するビックチャンスです。

私も皆さんとごいっしょに「福祉とくらしを支える市政」にするため精一杯頑張ります。



2003.1.1 八幡神社前にて

後援会の動き

1月11日 西濃地区共産党後援会主催

新春総決起集会

木曽福島町の田中町長さんによる「住民が主人公のあったか町政」のお話がありました。

私も昨年議会ウォッチングで感じた住民自治の大切さを発言しました。



1月25日 西濃法律事務所共産党後援会企画

「川」を知るバスツアー

荒崎水害を抜本的に解決するために私たちはどう考えたらよいか、大谷川から揖斐川までこの目で確かめみんなで考え合う場に、と企画されました。



この願い ごいっしょに実現しましょう!

介護保険料の減免と在宅介護利用料の半額負担で老後の安心を!

30人以下学級実現・就学前までの医療費無料化で安心して子育てを!

水害をなくし、地下水汚染をなくし、安心して暮らせる大垣に!

消費税を3%に戻し、活気ある大垣の街に!

今年は介護保険料の見直しの年です。12月議会では1号被保険者の保険料「3400円」の案が出ました(現行2960円)。老人医療費も上がり、介護保険料もあがってはたまったものではありません。

私は、「介護保険料の減免制度(第2段階まで)の確立」と、「在宅介護利用料の半額負担」を公約にし、老後が安心して過ごせるよう頑張ります。

はだしっこ保育園40周年記念に思う

1月19日、林町共同保育所・はだしっこ保育園40周年を記念して、お祝い会が開かれました。20年前、2歳6ヶ月の垂依子と生後43日目の健史を、駅裏にあった林町共保にあずけて大学に通いはじめました。33歳の時です。その後、林町共保からはだしっこ保育園となり、6年前に悲願の認可園となりました。この20年間、私もはだしっこ保育園の関わりのお陰で、常務理事として法人経営に携わるとともに各地の保健センターで子どもの発達相談を行うなどして、私自身が育てられました。



記念式典の当日、学童保育のどろんこクラブの子ども達が元気に「南中ソーラン」を踊ってくれました。どろんこの子ども達のように元気な声が飛び交う、そんな大垣の町にしたいものです。